

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造		
	施策	1	人権尊重		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 市民一人ひとりが自己の人権のみならず他人の人権についても正しく理解し、互いの違いを豊かさとして尊重し合い、尊厳をもって共存できる「人権尊重都市」の実現を目指します。
- 関係機関、団体と連携し、家庭、学校、地域、職場等あらゆる場で人権・同和教育、人権啓発に取り組み、人権感覚豊かな市民を育み、部落問題をはじめ様々な人権課題の解決を目指します。
- 同和教育解決の拠点施設である隣保館、教育集会所、児童館等を「人権のまちづくり」の拠点施設と位置付け、機能強化と効率的運営を図ります。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



- ・名張市人権センターに委託している、市民を対象とした人権週間ふれ愛コンサート、市民文化講座、人権啓発まちづくりリーダー養成講座をはじめとした各種事業への参加者が延べ約2,000名となりました。
- ・名張市人権・同和教育推進協議会と連携して、市民意識調査結果を冊子「考えましょう！私たちの部落問題～人権についての名張市民意識調査等から見えてきたもの～」にまとめると共に、差別用語についてのリーフレット「その言葉、大丈夫？人を傷つけないために」を作成して啓発に活用しました。
- ・人権教育主事、社会同和教育指導員を人権学習会や、市内の学校(保・幼・小・中・高)における人権・同和教育指導案検討会議、中学校区人権教育推進協議会に延べ188名派遣し、市内全域における人権・同和教育の推進に取り組みました。
- ・まちの保健室、地域包括支援センターと隣保館配置の生活相談員の連携について検討会議を実施しました。
- ・第71回全国人権・同和教育研究大会三重大会へ名張市から延べ400名が参加しました。
- ・増加する外国住民に対応する為、国籍などの区別なく、市民が集い交流できる「地域とともに進める多文化共生の拠点施設」として、名張市市民情報交流センター内に「名張市多文化共生センター」を設置しました。(令和元年度の予算執行は、地域経営室)

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、自らができることを考え、取り組みたいと思っている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	68.0	37.3%
	成果	62.1	64.4	64.3				
地域づくり組織等による様々な人権課題に関する学習会等の開催回数(回【延べ数】)	目標	-	-	-	-	-	1,800	43.6%
	成果	834	1,157	1,255				
隣保館で開催される講座等への参加者数(人【延べ数】)	目標	-	-	-	-	-	20,000	100.0%
	成果	11,962	16,065	24,883				

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・「部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、自らができることを考え、取り組みたいと思っている市民の割合」が、前年度比で微減(-0.1ポイント)しましたが、「人権についての名張市民意識」で約7割の回答者が同和地区や同和地区の人たちに対する差別意識が現在も「ある」としています。「部落差別解消推進法」を踏まえ、時代の変化に伴うインターネット上における差別書き込みについてのモニタリングを継続すると共に、今後も部落問題の解決を自分にも関わる問題であると捉えられるような人権教育・啓発に取り組む必要があります。
- ・「生涯学習＝人権教育」を基本理念に、地域づくり組織と連携し、各地の市民センターを人権教育・啓発の拠点と位置付ける必要があります。
- ・「第3次名張市人権施策基本計画」は、名張市の行政計画を人権の視点から整理したもので、各部署において所管する行政計画の着実な推進が基本計画の推進につながります。
- ・多文化共生社会の実現を目指し設置された名張市多文化共生センターの運営について、住民ニーズを踏まえながら持続可能な組織運営と事業展開が必要です。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和2年度以降)



- ・人権教育主事、社会同和教育指導員の派遣による、社会、学校両教育分野における人権教育・啓発の推進を図ります。
- ・「第3次名張市人権施策基本計画」に基づき、各種行政計画の推進に際しては「人権」の視点を持って施策に取り組むよう促しつつ、令和2年度に名張市差別撤廃審議会を開催し、進行管理を行います。
- ・「部落差別解消推進法」の制定とその意義についての啓発を推進していきます。
- ・名張市人権センター、名張市人権・同和教育推進協議会との連携強化を図ります。
- ・名張市多文化共生センター設置2年目として、運営受託者である名張市人権センターと連携を密にし、情報発信と各事業の充実を図ります。

事務事業シート

(R.2)No.	1190	(R.1)No.	1190
----------	------	----------	------

事務事業名	人権教育推進のための調査研究事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	山村 浩由	

会計区分	事業コード	466801
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	人権教育推進のための調査研究事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	人権教育推進のための調査研究事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 第二次名張市子ども教育ビジョン ぱりっすくすく計画(第3次) 名張市男女共同参画基本計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
部落問題や人権課題をテーマに子どもたちが議論し、つながり合える機会をもちます。また、中学校区別の研修会や各中学校区の人権教育推進協議会を中心とした地域内の人権教育の課題解決に向けた研修会の充実を図ります。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 各中学校区において連携を図るため、教職員の研修や実践交流会を充実させます。 管理職や人権教育担当者としての人権感覚を磨くための研修会を実施します。 部落問題を考える児童生徒のつどいを実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 中学校区別人権教育推進協議会研修会(各校区3回ずつ) ヒューマンライツ担当者会(8回) 中学校区別研修会(各校区2回ずつ) 管理職研修会(1回) 人権・同和教育担当者研修会(1回) 		<ul style="list-style-type: none"> 中学校区別人権教育推進協議会研修会の実施 ヒューマンライツ担当者会の実施 中学校区別研修会の実施 管理職研修会の実施 人権・同和教育担当者研修会の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 中学校区別人権教育推進協議会研修会 ヒューマンライツ担当者会 中学校区別研修会 管理職研修会 人権・同和教育担当者研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校区別人権教育推進協議会研修会 ヒューマンライツ担当者会 中学校区別研修会 管理職研修会 人権・同和教育担当者研修会

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		103千円		215千円	215千円	215千円	215千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
人工数							
職員		0.35人		0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	2,625千円	0千円	3,038千円	3,038千円	3,038千円	3,038千円
①+②総事業費	0千円	2,728千円	0千円	3,253千円	3,253千円	3,253千円	3,253千円

事務事業シート

(R.2)No.	1219	(R.1)No.	1219
----------	------	----------	------

事務事業名	人権のまちづくり推進委託事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分		事業コード	100601
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	人権啓発推進費	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権政策推進費	人権のまちづくり推進委託事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造	
	施策	1	人権尊重	第3次名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
さまざまな啓発・教育活動を進め、市民の人権意識の向上により、地域におけるさまざまな課題を人権の視点から捉え、みんなで解決に取り組む「人権のまちづくり」が各地域に定着することをめざします。
事業内容
人権尊重都市名張の実現に向けたさまざまな取り組みを、先駆性、機動性、独創性、柔軟性が期待できる実施主体に事業委託します。①人材育成分野:人権学習指導者、地域人権リーダー、人権に関する相談員②人権教育・啓発分野:人権週間記念行事、市民文化講座、人権ライブラリー整備充実、人権関連情報発信③相談分野:人権相談、学習相談④調査・研究分野:人権教育・啓発推進のための調査・研究⑤男女共同参画センター運営

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	主な事業の実績・計画	委託先:名張市人権センター ①人材育成分野:人権学習指導者育成(107人)、地域人権リーダー育成(約1,000人)、人権に関する相談員育成(60人) ②人権教育・啓発分野:人権週間記念行事(650人)、市民文化講座(87人)、人権啓発企業研修会(61人)ライブラリー整備充実、情報発信等 ③相談分野:相談員による人権相談(12回)、人権に関する学習相談 ④調査・研究分野:人権教育・啓発推進のための調査・研究 ⑤男女共同参画センター運営:専門相談の受付等		①人材育成分野 ②人権教育・啓発分野 ③相談分野 ④調査・研究分野 ⑤男女共同参画センター運営		①人材育成分野 ②人権教育・啓発分野 ③相談分野 ④調査・研究分野 ⑤男女共同参画センター運営	①人材育成分野 ②人権教育・啓発分野 ③相談分野 ④調査・研究分野 ⑤男女共同参画センター運営

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,917千円		2,996千円	3,230千円	3,230千円	3,230千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		2,917		2,000			
一般財源	0	0	0	996	3,230	3,230	3,230
人工数							
職員		0.31人		0.31人	0.31人	0.31人	0.31人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	2,325千円	0千円	2,325千円	2,325千円	2,325千円	2,325千円
①+②総事業費	0千円	5,242千円	0千円	5,321千円	5,555千円	5,555千円	5,555千円

事務事業シート

(R.2)No.	1472	(R.1)No.	1472
----------	------	----------	------

事務事業名	人権推進費		
担当部局名	地域環境部	担当室名	人権・男女共同参画推進室
		室長名	山口 浩司

会計区分	一般会計	事業コード	100603
		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	人権啓発推進費	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権政策推進費	人権推進費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造	
	施策	1	人権尊重	第3次名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
 部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの参加による人権尊重都市名張市の実現をめざすとともに、人権尊重思想の普及高揚を図り、人権相談を始め人権を擁護する活動を積極的に展開します。

事業内容
 ・差別撤廃審議会委員の報酬、旅費及び名張・伊賀両市の人権擁護委員で組織する伊賀人権擁護委員協議会負担金・市内の事業所、企業を対象とした啓発訪問を実施・啓発資料の作成、購入及び配布・地域における団体育成(委託)・人権週間(12月4日～10日)を中心に街頭啓発、ふれ愛コンサート、人権作品展など各種啓発事業を実施し、市民の人権意識高揚を図る

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
		<ul style="list-style-type: none"> 伊賀人権擁護委員協議会負担金(前年10月1日現在人口×3円) 人権週間ふれ愛コンサート12/8 ADSホール) 第1部 人権作品の表彰、人権作文朗読発表、第2部人権文化コンサート* 第2部は人権センター委託 人権週間街頭啓発(12/3 市内11ヶ所) ポケットティッシュ作成配布 人権作品募集 ポスター展(市役所、やなせ宿) 人権作品カレンダー作成 第70回全人教大会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費 伊賀人権擁護委員協議会負担金 人権週間行事 	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費 伊賀人権擁護委員協議会負担金 人権週間行事 市民意識調査 	<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費 伊賀人権擁護委員協議会負担金 人権週間行事 	<ul style="list-style-type: none"> 差別撤廃審議会委員報酬、旅費 伊賀人権擁護委員協議会負担金 人権週間行事

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,620千円		999千円	2,021千円	1,717千円	1,717千円
内訳(千円)		108		168	117	117	117
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,512	0	831	1,904	1,600	1,600
人工数		1.59人		1.59人	1.59人	1.59人	1.59人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	11,925千円	0千円	11,925千円	11,925千円	11,925千円	11,925千円
①+②総事業費	0千円	13,545千円	0千円	12,924千円	13,946千円	13,642千円	13,642千円

事務事業シート

事務事業名	外国人受入環境整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	市民相談室	中川 紀代美	

(R.2)No.	1531	(R.1)No.	-
----------	------	----------	---

会計区分	事業コード	025202
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	多文化地域共生社会推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 地域振興費	外国人受入環境整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
入館管理法が改正となり外国人労働者の増加が予想されます。在留および訪日外国人に対する必要な情報発信や体制の充実を図ることにより、日本人・外国人を問わず安心・安全な消費生活ができる環境を整備します。
事業内容
外国人技能実習制度の整備の充実や2020年のオリンピック・パラリンピック開催により、忍者等の地域資源のある「名張市」に今後、在留や訪日外国人客の増加が予想されます。訪日外国人や在留外国人が安心・安全に名張で過ごせるよう、市の手続窓口等を外国人がわかりやすいように整備し、周知を行います。また、映像3者通訳サービスを利用し、翻訳機では対応できない内容について、きめ細やかな説明ができるようにします。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	在留外国人の窓口手続き円滑化 ・1階窓口Wi-Fi 環境の整備 1,055,890円 ・Wi-Fi 環境維持費 11,147円 ・翻訳機レンタル料、映像3者通訳サービス 3,278円 ・タブレットの購入 38,170円 ・タブレット周辺機器購入 1,100円	在留外国人の窓口手続き円滑化 ・Wi-Fi 環境維持費 ・翻訳機レンタル料、映像3者通訳サービス ・手続き案内パンフレット作成等(6ヶ国語 英語、韓国語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語)	在留外国人の窓口手続き円滑化 ・Wi-Fi 環境維持費 ・翻訳機レンタル料、映像3者通訳サービス	在留外国人の窓口手続き円滑化 ・Wi-Fi 環境維持費 ・翻訳機レンタル料、映像3者通訳サービス	在留外国人の窓口手続き円滑化 ・Wi-Fi 環境維持費 ・翻訳機レンタル料、映像3者通訳サービス

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,110千円		156千円	171千円	171千円	171千円
内訳(千円)		1,102		78	84	84	84
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	8	0	78	87	87	87
人工数		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
職員							
臨時職員等		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	940千円	0千円	940千円	940千円	940千円	940千円
①+②総事業費	0千円	2,050千円	0千円	1,096千円	1,111千円	1,111千円	1,111千円

事務事業シート

(R.2)No.	1532	(R.1)No.	-
----------	------	----------	---

事務事業名	多文化地域共生社会推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	025203
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	多文化地域共生社会推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 地域振興費	多文化地域共生社会推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
多文化共生社会の実現を目指し、名張多文化共生センターを設置する。
事業内容
国籍などの区別なく、市民が集い交流できる「地域とともに進める多文化共生の拠点施設」として、名張市市民情報交流センター内に「多文化共生センター」を設置し、情報発信、外国人住民に対する日本語学習支援、日本人と外国人がともに地域で生活するのに必要な相互理解・環境づくりのための交流の推進、外国人住民支援の人材育成、多言語での相談窓口などの事業を進めます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
		※地域経営室より名張市人権センターへ委託(5,605千円)		多文化共生社会推進事業運営委託		多文化共生社会推進事業運営委託	多文化共生センター継続運営(検討中)
	・多文化共生センター設置準備 ・多文化共生センター運営 ①暮らしや地域コミュニティなどについての相談機能 ②地域住民と外国人住民の交流を支援する機能 ③外国人住民の暮らしを中心とした多文化共生に関する情報発信機能 ④地域福祉教育総合支援ネットワークとの協働		多文化共生センター運営 ①暮らしや地域コミュニティなどについての相談機能 ②地域住民と外国人住民の交流を支援する機能 ③外国人住民の暮らしを中心とした多文化共生に関する情報発信機能 ④地域福祉教育総合支援ネットワークとの協働				

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		5,605千円		4,108千円	4,108千円		
内 国・県支出金		2,802		2,054	2,054		
地方債							
その他()							
人工数							
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	5,605千円	0千円	4,108千円	4,108千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	3008	(R.1)No.	3008
----------	------	----------	------

事務事業名	人権・同和教育推進協議会運営補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	100602
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	人権啓発推進費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 人権政策推進費	人権・同和教育推進協議会運営補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 第3次名張市人権施策基本計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
人権・同和教育推進のための研究や研修会、学習会、交流会等の活動が積極的に展開され、学校や社会での人権・同和教育を一元的に進めていくことにより、広く市民の人権意識の向上を図ります。
事業内容
人権・同和教育の研究や推進のため、関係各団体等で、研修会、学習会や交流会等の諸活動を展開している名張市人権・同和教育推進協議会の運営を補助し、行政との連携を密にした人権教育、人権啓発に取り組んでいます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ◎名同協運営補助金 1,030千円 ・定期総会と記念講演(6/8) ・部会別研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 学校部会 6回 社会部会 6回 企業部会 3回 宗教部会 2回 差別事象研究部会 3回 差別事象研究委員会 3回 ・全体研修会の開催(1/25) ・広報紙発行 年2回 ・研究大会への参加(全国大会延200人以上 他) ・関連団体との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・名同協運営補助金 1,030千円 ・定期総会と記念講演 ・部会別研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 学校部会 社会部会 企業部会 宗教部会 差別事象研究部会 ・全体研修会の開催 ・広報紙発行 年2回 ・研究大会への参加 ・関連団体との連携強化 	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			・名同協運営補助金 1,030千円	・名同協運営補助金 1,030千円	・名同協運営補助金 1,030千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,030千円		1,030千円	1,030千円	1,030千円	1,030千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,030	0	1,030	1,030	1,030	1,030
人工数							
職員		0.77人		0.77人	0.77人	0.77人	0.77人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	5,775千円	0千円	5,775千円	5,775千円	5,775千円	5,775千円
①+②総事業費	0千円	6,805千円	0千円	6,805千円	6,805千円	6,805千円	6,805千円

事務事業シート

(R.2)No.	3009	(R.1)No.	3009
----------	------	----------	------

事務事業名	人権センター運営交付金		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分		事業コード	100501
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	人権センター運営交付金	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権センター費	人権センター運営交付金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 第3次名張市人権施策基本計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市人権センターは、行政とは異なる民間組織としての観点から人権・同和教育活動を行っており、市民レベルでの教育、啓発が期待できます。
事業内容
部落問題や国際化、少子高齢化などに起因する様々な人権・同和問題の解決のため、人材の育成、教育・啓発、相談、調査を行っている名張市人権センターに対する交付金です。人権センターがこれまで運営交付金で実施してきた各種事業については、2012年度より、「人権のまちづくり推進委託事業」として再編し、人権センターへ委託しているため、本運営交付金は事務局員人件費等の運営経費に充てられます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)			R.5年度(事業計画)		
	主な事業の実績・計画	・名張市人権センター運営交付金 1,740千円 以下の受託事業に取り組む人権センターに対する事務局運営のための交付金。 受託事業 ①人権のまちづくり推進委託事業(人権・男女共同参画推進室) ②名張市情報交流センター管理運営業務(地域経営室) ③多文化共生社会推進事業運営委託(地域経営室)		・名張市人権センター運営交付金 1,740千円 以下の受託事業に取り組む人権センターに対する事務局運営のための交付金。 受託事業 ①人権のまちづくり推進委託事業(人権・男女共同参画推進室) ②名張市情報交流センター管理運営業務(地域経営室) ③多文化共生社会推進事業運営委託(人権・男女共同参画推進室)		・名張市人権センター運営交付金			・名張市人権センター運営交付金			・名張市人権センター運営交付金	

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,740千円		1,740千円	1,740千円	1,740千円	1,740千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,740	0	1,740	1,740	1,740	1,740
人工数							
職員		0.23人		0.23人	0.23人	0.23人	0.23人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	1,725千円	0千円	1,725千円	1,725千円	1,725千円	1,725千円
①+②総事業費	0千円	3,465千円	0千円	3,465千円	3,465千円	3,465千円	3,465千円

事務事業シート

(R.2)No.	3014	(R.1)No.	3014
----------	------	----------	------

事務事業名	春季慰霊祭事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	医療福祉総務室	福本 耕平	

会計区分	事業コード	120504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	社会福祉総務費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	春季慰霊祭事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
戦没者の慰霊を行い、恒久平和を築くための市民意識の向上を図る。
事業内容
名張市社会福祉協議会が行う各地区主催の戦没者春季慰霊祭への補助交付に対し、市から補助金を交付する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費相当額		社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費相当額	

	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費相当額	社会福祉協議会への補助金の交付 (360円×柱数)+事務費相当額

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		432千円		432千円	432千円	432千円	432千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	432	0	432	432	432	432
人工数							
職員		0.02人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	75千円	75千円	75千円	75千円
①+②総事業費	0千円	582千円	0千円	507千円	507千円	507千円	507千円

事務事業シート

事務事業名	同和対策補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

(R.2)No.	3037
----------	------

(R.1)No.	3037
----------	------

会計区分	事業コード	100203
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	人権政策総務費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 人権政策推進費	同和対策補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	名張市人権施策基本方針 名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業集落排水事業補助金については、地域の生活環境の改善と衛生面の向上、快適で良好な生活を確保します。
事業内容
農業集落排水事業に係る補助金については、「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の失効に伴う同和対策事業の『残事業』である農業集落排水事業に関する補助金で、地域の生活環境改善と公衆衛生向上のため必要な事業です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	※H30年度事業の繰越分				

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,771千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,771	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.22人					
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	1,650千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	4,421千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	4396	(R.1)No.	4396
----------	------	----------	------

事務事業名	隣保館改修事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	101001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	隣保館改修事業	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 隣保館管理費	隣保館改修事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	名張市公共施設等総合管理計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	震災等によるブロック塀倒壊を防ぐための改修。
事業内容	大阪府北部地震被害を受け、国のブロック塀緊急調査による不適格ブロック塀の改修工事。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	◎比奈知文化センターブロック塀撤去改修工事 308千円				

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		308千円					
内訳(千円)		231					
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	77	0	0	0	0	0
人工数		0.05人					
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	375千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	683千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	4414	(R.1)No.	4414
----------	------	----------	------

事務事業名	集会所改修事業		
担当部局名	地域環境部	担当室名	人権・男女共同参画推進室
		室長名	山口 浩司

会計区分	一般会計	事業コード	101201
		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	集会所改修事業	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権政策推進費	集会所改修事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	名張市公共施設等総合管理計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	比奈知地区における農業集落排水事業が平成30年10月に供用開始したことにより、地域住民の集いの場でもある所管施設の衛生環境の向上に努める
事業内容	農業集落排水接続に伴う設計業務及び接続工事 ・比奈知第2集会所 ・比奈知老人憩いの家

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	◎農業集落排水接続に伴う設計業務委託 ・比奈知第2集会所 487千円 ・比奈知老人憩いの家 487千円 ◎農業集落排水接続工事 ・比奈知第2集会所 1,651千円 ・比奈知老人憩いの家 1,397千円			

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		4,022千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債		4,000					
その他()							
一般財源	0	4,022	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.05人					
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	375千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	4,397千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

(R.2)No.	4415	(R.1)No.	4415
----------	------	----------	------

事務事業名	教育集会所改修事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	103001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	教育集会所改修事業	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 教育集会所費	教育集会所改修事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	名張市公共施設等総合管理計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	比奈知教育集会所の空調設備を改修することにより、施設利用者が体調面での不安なく、安心して利用できる施設になること。
事業内容	令和元年度に比奈知教育集会所の空調設備改修(3台)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	◎比奈知教育集会所空調設備改修(3台) 3,709千円				

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		3,709千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債		3,700					
その他()							
一般財源	0	9	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.05人					
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	375千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	4,084千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	5006	(R.1)No.	5006
----------	------	----------	------

事務事業名	隣保館管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	100302
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	隣保館管理費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 隣保館管理費	隣保館管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	第3次名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
隣保館は社会福祉法に基づく隣保事業の施設であり、施設の近隣住民の生活の改善及び向上をめざします。
事業内容
隣保館運営補助金及び県の隣保館事業費補助金を活用して、館(比奈知文化センター、一ノ井市民センター)の事業運営や施設維持管理を行うものである。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	◎比奈知文化センター 事業運営・管理費 1,527千円 ◎一ノ井市民センター 1,893千円 ◎その他経費 4,321千円 ・比奈知老人憩の家 管理委託 ・集会所管理委託 5集会所 ・集会所6ヶ所、憩の家における光熱水費 ・汚水処理施設管理委託2施設 ・消防用設備点検 10施設(年2回)	・隣保館事業運営費 ・老人憩の家・5集会所管理委託 ・集会所6ヶ所、憩の家、両隣保館光熱水費 ・消防用設備点検



R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
・隣保館事業運営費 ・老人憩の家・5集会所管理委託 ・集会所6ヶ所、憩の家、両隣保館光熱水費 ・消防用設備点検	・隣保館事業運営費 ・老人憩の家・5集会所管理委託 ・集会所6ヶ所、憩の家、両隣保館光熱水費 ・消防用設備点検	・隣保館事業運営費 ・老人憩の家・5集会所管理委託 ・集会所6ヶ所、憩の家、両隣保館光熱水費 ・消防用設備点検

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		7,741千円		8,291千円	8,205千円	8,025千円	8,025千円
内 国・県支出金		1,886		1,367	1,667	1,667	1,667
内 地方債							
内 その他()							
内 一般財源	0	5,855	0	6,924	6,538	6,358	6,358
人工数		1.37人		1.37人	1.37人	1.37人	1.37人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	10,275千円	0千円	10,275千円	10,275千円	10,275千円	10,275千円
①+②総事業費	0千円	18,016千円	0千円	18,566千円	18,480千円	18,300千円	18,300千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

事務事業名	教育集会所管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

(R.2)No.	5008
----------	------

(R.1)No.	5008
----------	------

会計区分	事業コード	102501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	教育集会所費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 教育集会所費	教育集会所管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市人権施策基本方針 名張市人権施策基本計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
各教育施設の環境を整えることにより、地域住民の学力・文化の向上をめざした活動等の取組につながります。
事業内容
教育集会所を「人権のまちづくり」拠点の一つとして位置付け、小中学生を対象とした学力保障の取組や、差別に負けない仲間づくりのための解放学習会、成人を対象とした識字教室、地域住民を対象とした人権学習会、文化祭等開催します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	◎事業推進報償費 476千円 ・小中学生対象学習教室 年間159回開催 (比90,-53,赤16) ・成人対象識字教室 年間55回開催 (比34,-19,赤6) ・地域住民対象人権学習会等 年間30回開催 (比5,-3,赤12,百10) ※比:比奈知、一:一ノ井、赤:赤坂、百:百々 ※比奈知、一ノ井の学習、識字教室の経費は隣保館管理費から支出 ◎教育集会所維持管理経費 410千円	◎事業推進報償費 391千円 ・小中学生対象学習教室 (比奈知、一ノ井、赤坂で実施) ・成人対象識字教室 (比奈知、一ノ井、赤坂で実施) ・地域住民対象人権学習会等 (比奈知、一ノ井、赤坂、百々で実施) ※比奈知、一ノ井の学習、識字教室の経費は隣保館管理費から支出 ◎教育集会所維持管理経費 439千円	・教育集会所事業推進報償費等	・教育集会所事業推進報償費等	・教育集会所事業推進報償費等

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		886千円		830千円	1,270千円	1,270千円	1,270千円
内訳(千円)		23		23	26	26	26
国・県支出金							
地方債							
その他()		7		7	7	7	7
一般財源	0	856	0	800	1,237	1,237	1,237
人工数					1.63人	1.63人	1.63人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	12,225千円	12,225千円	12,225千円
①+②総事業費	0千円	886千円	0千円	830千円	13,495千円	13,495千円	13,495千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

事務事業名	地域環境改善事業		
担当部局名	地域環境部	担当室名	人権・男女共同参画推進室
		室長名	山口 浩司

(R.2)No.	5154
----------	------

(R.1)No.	5154
----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	100401
		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	地域環境改善事業	
項	人権政策費	(小事業名)	
目	人権政策推進費	地域環境改善事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1 人を大切にする社会の創造	
	施策	1 人権尊重	第3次名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	事業目的(めざす効果)
	百々共同井戸の水質管理と公園管理により地域の生活の安全、環境整備を図ります。
事業内容	事業内容
	人権・男女共同参画推進室が所管する地域の小遊園地などの各施設の維持管理経費及び百々共同井戸の水質管理と地区公園の維持管理委託経費です。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 百々共同井戸定期点検、水質確認水質検査、クリプトスポリジウム検査 小遊園地管理遊具保守、安全点検 地区公園管理管理、除草作業委託 	<ul style="list-style-type: none"> 百々共同井戸定期点検、水質確認水質検査、クリプトスポリジウム検査 小遊園地管理遊具保守、安全点検 地区公園管理管理、除草作業委託



R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
<ul style="list-style-type: none"> 百々共同井戸定期点検、水質確認水質検査、クリプトスポリジウム検査 小遊園地管理遊具保守、安全点検 地区公園管理管理、除草作業委託 	<ul style="list-style-type: none"> 百々共同井戸定期点検、水質確認水質検査、クリプトスポリジウム検査 小遊園地管理遊具保守、安全点検 地区公園管理管理、除草作業委託 	<ul style="list-style-type: none"> 百々共同井戸定期点検、水質確認水質検査、クリプトスポリジウム検査 小遊園地管理遊具保守、安全点検 地区公園管理管理、除草作業委託

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,473千円		2,097千円	2,284千円	2,284千円	2,284千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		30		29	28	28	28
一般財源	0	2,443	0	2,068	2,256	2,256	2,256
人工数							
職員		0.22人		0.22人	0.22人	0.22人	0.22人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	1,650千円	0千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円
①+②総事業費	0千円	4,123千円	0千円	3,747千円	3,934千円	3,934千円	3,934千円

事務事業シート

(R.2)No.	6071	(R.1)No.	6071
----------	------	----------	------

事務事業名	人権政策総務費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

会計区分	事業コード	100202
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	人権政策総務費
項	人権政策費	(小事業名)
目	人権政策推進費	人権政策総務費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1	人を大切に作る社会の創造	
	施策	1	人権尊重	第3次名張市人権施策基本計画
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
関係団体の活動や方針・情勢を知り、また先進事例を学ぶことにより、今後の同和行政及び改革に生かすことができます。
事業内容
三重県人権・同和行政連絡協議会に参加し、三重県全域での同和行政のあり方を協議し、名張市での同和対策事業に反映させます。 また、人権関連団体が実施する、部落差別をはじめとしたさまざまな人権課題や地域課題の解決に資する事業を人権政策公益事業として委託事業に位置づけ、差別撤廃と人権のまちづくりの実現につなげます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ◎生活相談員報酬(1名) 月額144,540円 ◎社会同和教育指導員(2名) 報酬 月額175,000円 共済費、研修負担金 ◎三重県人権・同和行政連絡協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・総会及び情報交換(年間3回実施) ・同和行政研修会(年間2回開催) ◎人権政策公益事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ・地域高齢者見守り事業(訪問等) ・部落解放研究全国集会等参加及び情報提供 		<ul style="list-style-type: none"> ◎生活相談員(1名) ◎社会同和教育指導員(2名) ◎県人権・同和行政連絡協議会 ◎人権政策公益事業委託、高齢者見守り事業、全国集会参加及び情報提供 		<ul style="list-style-type: none"> ◎生活相談員(1名) ◎社会同和教育指導員(2名) ◎県人権・同和行政連絡協議会 ◎人権政策公益事業委託、高齢者見守り事業、全国集会参加及び情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生活相談員(1名) ◎社会同和教育指導員(2名) ◎県人権・同和行政連絡協議会 ◎人権政策公益事業委託、高齢者見守り事業、全国集会参加及び情報提供

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		9,855千円		10,198千円	9,838千円	9,838千円	9,838千円
内訳(千円)		249		160	249	249	249
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	9,606	0	10,038	9,589	9,589	9,589
人工数		0.57人		0.57人	0.57人	0.57人	0.57人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	4,275千円	0千円	4,275千円	4,275千円	4,275千円	4,275千円
①+②総事業費	0千円	14,130千円	0千円	14,473千円	14,113千円	14,113千円	14,113千円